

ホーム > 野球 > 2017年10月17日

◀ 前のニュース

次のニュース ▶

PR :

DeNA 2年連続CSファイナル進出！初回に能見KO 阪神に“下克上”

セCSファーストステージ第3戦 DeNA 6-1 阪神（2017年10月17日 甲子園）



4回1死一塁、中越え2ランを放ったDeNA・ロペスは筒香に迎えられる
Photo By スポニチ

セ・リーグのクライマックスシリーズ（CS）ファーストステージは17日、甲子園で第3戦が行われ、初回に阪神・能見をKOしたDeNAが6-1で快勝。2年連続のCSファイナルステージ進出を決めた。

初回に先頭の桑原が出塁すると、梶谷、ロペスの連打で能見からあっさりと1点を先制。さらに1死満塁から嶺井が2点適時打を放ち、能見は1死しか奪うことができずに降板となった。

4回には二塁打で出塁した倉本を三塁に置き、梶谷の中前適時打で待望の追加点。続くロペスには中越え2ランが飛び出し、リードを6点に広げた。

先発のウィーランドは序盤から危なげない投球を見せ、5回まで無失点。6回に1点を失ったが、7回7安打1失点の好投でチームを勝利に導いた。

阪神はベテラン能見が1死しか奪うことができず、1回を持たずにまさかのKO。打線もウィーランドの前に大山の適時打1本のみで終わり、レギュラーシーズン3位のDeNAに“下克上”を許してファーストステージ敗退となった。

DeNAは18日に開幕するCSファイナルステージでレギュラーシーズン1位の広島と対戦する。

ニュースランキング(野球)

- 1 巨人、堂上ら7選手と来季契約結ばず 育成選手の川相…
- 2 DeNA 勝負分かれた継投も…ラミレス監督「多くの…
- 3 巨人 高木京介ら5選手を自由契約 秋季キャンプのメ…
- 4 ソフト柳田、大勝呼ぶ先頭安打 お立ち台で笑顔「噛み…
- 5 ダル WS 初登板もメジャー最短KO まさかの2回途…

※集計期間：10月28日23時～00時

» 続き